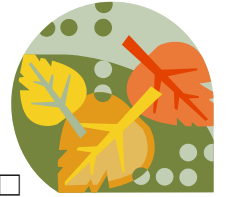


ふるさと福島を語る会 in 貞昌院



震災から1年9カ月、港南区永野地区では津波被害や原発事故から逃れて避難生活を送っているかたが十数世帯いらっしゃいます。

一方、福島出身の永野地区住民が同じ故郷の方との交流、地域とのつながりをもとめています。

そこで永野連合・地区社協では、銀杏の木が見ごろを迎える貞昌院において、福島県をはじめ東北各県から避難している皆さまとの、ふるさとを語る交流会を開催することになりました。

港南区の名刹貞昌院の見学つきです。ふるってご参加ください。

永野地区以外の方、福島県以外の方も参加歓迎

日にち:平成24年12月2日(日)

時間:13:30~16:00 (13:00 受付)

場所:貞昌院 (港南区上永谷5-1-3)

参加費:無料

定員:50名(定員超える場合は、県内避難者の方を優先させていただきます。)

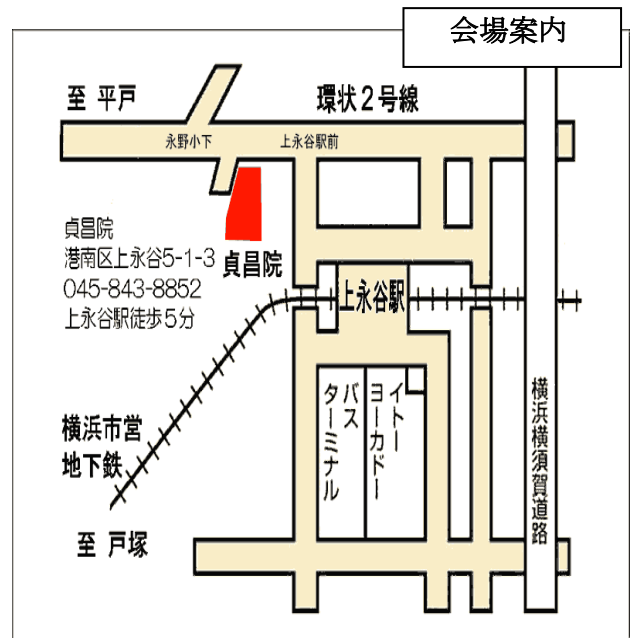
お申し込み:ウラ面に必要事項をご記入の上、

東永谷地域ケアプラザ(045-826-1071)に
ファックスでお申し込みください。

申し込み〆切:11月25日(日)



横浜市指定名木 樹齢200年のイチョウの木



送付先 東永谷地域ケアプラザ 宛

FAX : 045-826-1071

永野地区ふるさと福島を語る会申込書

氏名 _____

住所 〒 _____

連絡先（電話） _____ F A X _____

Eメール _____

主催 : 永野連合町内会・地区社会福祉協議会

協力 : 東永谷地域ケアプラザ・野庭地域ケアプラザ・神奈川県社会福祉士会